

# 【森のこびん】

H27ver.

## 内容

敷地内に落ちている木の実を探し、こびんに詰め込みます。子どもたちが過ごした赤城の大自然をこびんの中に詰め込み、こびんに赤城の森を再現します。お土産にもなりますので、保護者の方にも自然を感じてもらうことができます。

## 活動に必ず必要なもの

- ・水筒（水分）
- ・帽子
- ・タオル
- ・カップ（動きやすいもの）
- ・運動靴
- ・手袋
- ・荷物を入れるバック（背負えるもの）
- ・なるべく肌が露出しない服装
- ・ビニール袋

## 活動前の準備

- ・事前（入所1か月前まで）に教材申込書で売店にこびんを発注しておく
- ・食堂横の売店でこびんを購入
- ・事務室にて事前打ち合わせ（打ち合わせシートを使用）  
→物品の貸し出し

## 活動の流れ

- ①研修室等、室内の部屋に集まる（必要な道具を配る）
- ↓
- ②森のこびんを作る目的や活動のレクチャーを受ける（10分程度）
- ↓
- ③周辺に木の実を拾いに行く
- ↓
- ④拾ってきた木の実をこびんに詰め込む
- ↓
- ⑤こびんに名前をつけ、タグに記入する
- ↓
- ⑥こびんに紐でタグをつける
- ↓
- ⑦活動のふり返しをする（感想の共有）
- ↓
- ⑧事務室に完了報告（数を確認して借りた物品の返却）



## 交流の家で貸し出しできるもの

- ・ハサミ
- ・タグ
- ・クリップボード
- ・木の実等を拾うための周辺地図
- ・紐
- ・ペン
- ・穴あけパンチ

## 留意点

- ・熊鈴は班毎に一つ付けていただきます
- ・雷鳴が聞こえた場合は、直ちに活動を中止してください
- ・こびんを割らないように注意しましょう（手荒に扱わない）
- ・安全上、職員が中止の判断をする場合があります